



QPS 8.5.1の既知の問題および解決済みの問題

最終更新日: 6/28/11

目次

QPS Server.....	4
QPSクライアント.....	4
QPS Connect Client.....	5
QPS XTensionsソフトウェア.....	6
QuarkXPressとQPS XTensions.....	7
QuarkCopyDeskとQPS XTensions.....	8
QPS Web Hub.....	8
QPS SharePoint Adapter.....	9
QPS XTensions XDK.....	10
QPS Alfrescoアダプタ.....	10
解決済みの問題: QPS 8.5.1.....	10
QPS Server.....	11
QPSクライアント.....	11
QPS Connect Client.....	11
QPS XTensionsソフトウェア.....	12
QPS Web Hub.....	13
QPS SharePoint Adapter.....	13
QPS XDK.....	14
解決済みの問題: QPS 8.5.....	14
QPS Connect Client.....	14
QPS XTensionsソフトウェア.....	15
QPS Web Hub.....	16
解決済みの問題: QPS 8.1.6.2.....	17
QuarkXPressとQPS XTensions.....	17
QPS Web Hub.....	18
QPS Alfrescoアダプタ.....	18
解決済みの問題: QPS 8.1.6.0.....	18
インストーラおよびアップデート.....	18
QPS Server.....	18
QPS Connect Client.....	19
QPS XTensionsソフトウェア.....	19
QPS Web Hub.....	21
QPS Script Manager.....	21
XDK.....	21
解決済みの問題: QPS 8.1.4.0.....	21
QPS Server.....	21
QPS Database.....	22
QPS XTensionsソフトウェア.....	22
QPS Connect Client.....	22
QPS Web Hub.....	22
解決済みの問題: QPS 8.1.3.0.....	22
QPS Client.....	22
QPS Connect Client.....	23
QPS XTensionsソフトウェア.....	23
QuarkXPressとQPS XTensions.....	23
QuarkCopyDeskとQPS XTensions.....	23
QPS Web Hub.....	24

QPS Alfrescoアダプタ.....	24
解決済みの問題: QPS 8.1.....	24
QPS Server.....	24
QPS Server API.....	25
QPS Client.....	25
QPS XTensionsソフトウェア.....	26
QuarkXPressとQPS XTensions.....	26
QuarkCopyDeskとQPS XTensions.....	27
QPS Web Hub.....	27
解決済みの問題: QPS 8.0.....	28
QPS Server.....	28
QPS Script Manager.....	28
QPS Connect Client.....	28
QuarkXPressとQPS XTensions.....	29
QuarkCopyDeskとQPS XTensions.....	30
QPS Web Hub.....	31
法律上の注記.....	31

QPS 8.5.1の既知の問題

QPS® 8.5.1で確認されている問題の一覧は下記のとおりです。

QPS Server

- [drive]:\Windows\Temp\poifilesに作成された一時ファイルが自動的に削除されず、手動で削除しなければ、大量のデータがギガバイト単位で蓄積される。(55283)
- QPSデータベースを更新する際、「UpgradeConfiguration.xml」ファイルでCreateSectionWorkflows指定を設定できない。(49475)

回避策:データベーススクリプトを使用して、レガシーデータベースを更新します。

1. QPS Serverインストーラの「Database」フォルダを、QPS Serverデータベースがあるコンピュータにコピーします。
 2. Database/[database type]/Updateに移動し、「UpgradeConfiguration.xml」ファイルを開きます。
 3. プロパティ「CreateSectionWorkflows」をfalseに変更します。
 4. ファイルを保存して閉じます。
 5. アプリケーションを更新するのではなく、更新スクリプトを使用してデータベースを更新します。これにより、出版ワークフローが作成されますが、セクションレベルのワークフローは作成されません。
- WebサイトでAutomation Servicesを実行するには、サイトのファイアウォールの例外のリストにポート番号を追加する必要があります。
 - QPS Serverコンピュータに複数のIPがある場合、JConsoleとScript ManagerからQPS Serverに接続できない。(39202, 25921)
 - QPS 8.1からQPS 8.5への更新後、保存された検索条件の一部が変更されることがある。(59697)
 - IPTC情報を持つ画像をPhotoshop® CS5に保存し、それをQPSにチェックインすると、IPTC情報がQPSに表示されない。ファイルがJPEGの場合、その属性を編集しようとしてチェックインすると、「XMLドキュメントにエラーがあります(1, 16023)」というアラートが表示されることがある。(55973)
 - コピーテイスティング機能では、CJK文字が含まれているRTFファイルが正しく表示されない。(6771)
 - QPS Serverインストーラの韓国語および日本語の一部がローカライズされていない。(10986, 11573)
 -

QPSクライアント

- IPTC属性のアクセント文字とアラビア文字が、QPSクライアントで正しく表示されない。(13252)

QPS Connect Client

- (Windowsのみ)
リスト表示、フィルムストリップ表示、および詳細サムネール表示で、印刷および印刷プレビューが無効である。(51301)

回避策: 検索結果の書き出しを使用します。
- 多数のアセットを返す検索とともに使用した場合、すべて選択コマンドを実行しても、すべてのアセットが選択されない。Windows®では、検索結果の中で矢印キーとPage Up/Page Downキーが機能しない。(47048, 58763)

回避策: 「QPPCoreConfig.plist」ファイル(Mac OS®)または「QPS Connect Client.exe.config」ファイル(Windows)を開き、[LazyLoadingMode](#)をNO_LAZYLOADINGに設定します。
- 検索結果ペインでアークティクルが展開されている場合、それらのコンポーネントがステータスバーのアセットのカウントに含まれる。(52060)
- (Mac OSのみ) コンパクト表示を使用している場合、QPS Connect Clientを使用してPhotoshop CS4で開いている画像のチェックイン、チェックアウトのキャンセル、または編集を行うことができない。(10871)

回避策: 拡大表示でQPS Connect Clientを使用し、Adobe® PhotoshopとIllustrator®の環境設定でタブでドキュメントを開くオプションのチェックを外します。
- 検索結果パレットのライブラリ用コンテキストメニューに、リンクを保持してチェックアウトと再度索引を作成の各オプションが誤って含まれている。(16694)
- (Windows 7のみ) ディスプレイの解像度(DPI)比率を125%または150%に上げると、チェックアウト済みアセットのリビジョンの表示ダイアログボックス(QPS > [アセット]のリビジョンを表示)に編集不可ボタンが表示されない。(11918)
- (Mac OS X 10.6のみ) デフォルト名を変更せずにメインカテゴリまたはサブカテゴリを作成しようとする(管理ペイン > コンテンツ構造の定義 > メインカテゴリまたはサブカテゴリドロップダウンメニュー > その他)、適用ボタンが有効にならない。(13848)
- (Mac OS X 10.6.0、10.6.1のみ) システム言語を変更すると、ヘルプが正しい言語で表示されないことがある。(13830)
- (Windowsのみ) QPS Connect Clientがコンパクト表示になっていると、Adobe® Photoshop® CS4で開いている画像ファイルをチェックインできない。(10809)

回避策: Adobe Photoshop CS4またはAdobe Illustrator CS4で作業するときは、QPS Connect Clientを拡大表示のみで使用してください。
- (Mac OSのみ) コンパクト表示を使用している場合、QPS Connect Clientを使用して、Photoshop CS4で開いている画像のチェックイン、チェックアウトのキャンセル、または編集を行うことができない。(10871)

回避策: QPS Connect Clientを拡大表示でのみ使用し、Adobe Photoshopの環境設定 > インターフェイスペインおよびAdobe Illustratorの環境設定 > ユーザーインターフェイスペインにあるタブでドキュメントを開くオプションをオフにします。

- **(Mac OSのみ)**Photoshop
 CS4で開いている複数のチェックアウト済み画像ファイルの1つをチェックインしようとする、全ファイルが閉じてしまう。
 また、Photoshop
 CS4で画像ファイルを開き、対応するタブを選択しないままチェックインすると、チェックイン後に画像ファイルが開いたままとなる。(10899)
回避策: Adobe Photoshop CS4の**環境設定** > **インターフェイス**およびAdobe Illustrator
 CS4の**環境設定** > **ユーザーインターフェイス**にある**タブでドキュメントを開くオプション**をオフにします。
- QPS Connect
 Clientコンパクト表示を使用して、まだ保存していないWordドキュメントをチェックインしてから、変更を保存するかどうかを確認するダイアログがWordに表示されたときには**はい**をクリックした場合、WordからQPS Connect Clientに手動で切り替える必要がある。(13003)
- 検索に複数の行がある場合、先頭行を削除できない。(4851)
- **(Windowsのみ)**Photoshop CS2 / CS3 / CS4
 でチェックアウト済み画像ファイルのウィンドウをクリックしてから、コンパクト表示のQPS Connect Clientに切り替えると、画像ファイルをチェックインできない。(6199)
回避策: 全画面表示に切り替えてから、画像ファイルをチェックインします。
- QPS Connect
 Client管理者がサブカテゴリのアーティクルのデフォルト値に縦組みを指定した場合、QuarkCopyDesk®またはQPS Web
 Hubユーザーが横組みでアーティクルを作成し、デフォルト設定が縦組みのサブカテゴリにリビジョンを保存またはアーティクルをチェックインしようとする、縦組みの設定が無視される。(467185)
- QPS Connect
 Client管理者が、CJK言語それぞれのフォーマット機能の権限をQuarkCopyDeskで指定できない。(467229)
- 以下の条件においては、属性の制限が正しく認識されない。属性に制限のあるアセットをチェックインする、またはそのようなアセットのリビジョンを保存する。制限とは、たとえばチェックインやリビジョン保存の処理を完了するために、値の変更が必要な属性フィールドの「変更必須」などです。このQPSセッションで、デフォルト値は持たないが制限が適用されている別のQPSアセットをチェックイン(またはそのリビジョンを保存)する。このチェックインまたはリビジョン保存の処理中に、制限のある属性が正しくフラグ設定されない。(468499)

QPS XTensionsソフトウェア

- 画像をマスターページの複数の画像ボックスにリンクしてから、それらのボックスを選択し、Shift+Deleteを押すと、QuarkXPress®が突然終了する。(29840)
- **(Windows 7のみ)**ディスプレイの解像度(DPI)比率を125%または150%に上げると、QPS環境設定([アプリケーション名]／編集 > 環境設定 > QPS)のユーザーインターフェイスが正しく表示されず、チェックアウト済みアセットのリビジョンの表示ダイアログボックス(QPS > [アセット]のリビジョンを表示)に**編集不可**ボタンが表示されず、**リビジョンの保存**ダイアログボックスおよび**チェックイン**ダイアログボックスに**OK**ボタンおよび**キャンセル**ボタンが表示されない。(11918, 11919)
- QuarkXPressまたはQuarkCopyDeskでPDF Filter XTensions®モジュールを無効にすると(**補助** > **XTensionsマネージャー**)、QPS XTensionsソフトウェアがロードされない。(8035)

QuarkXPressとQPS XTensions

- QPS
 8.1以上で作成または変更されたQuarkXPressプロジェクトに、画像コンポーネントのあるア
 ティクルが含まれている場合、8.1.6.2への更新後、最初にプロジェクトをチェックアウトしたと
 き、QuarkXPressに**ジオメトリに相違あり**と表示される（この問題は、[conf/ServerApp.pro
 perties](#)ファイルで`allow.pic.formatting.without.article.checkout =`
`Yes`の場合には発生しない）。
 回避策：
 ジオメトリを更新します。テキストがリフローしたり、コンテンツが失われたりすることはあり
 ません。
- QuarkCopyDeskで画像コンポーネントを持つアティクルをチェックアウトし、そのコンポー
 ネットの画像をQuarkXPressでチェックアウトし、拡大縮小などの属性を変更した後その画像を
 チェックインし、最後にQuarkCopyDeskからアティクルをチェックインすると、画像の拡大
 縮小の変更が失われる。(4087)
- マスターページに画像ボックスを作成する場合、イメージをリンクし、画像ボックスをControlキー+クリック/右クリッ
 クし、**オリジナルを編集**を選択し、画像ファイルを編集してから、画像の使用状況(補助
 使用状況)で画像を更新すると、このマスターページから派生したページごとに更新後の画像の新しいリンクが作
 成される。また、派生ページの画像ボックスが、マスターページの画像ボックスへのリンクを失う。(35120)
- マスターページがアクティブであると、**QPS > 画像のあるプロジェクトのチェックイン**コマンドが無効になる。(30011)
 回避策:レイアウトページに移動してから、このコマンドを選択します。
- プロジェクトAからプロジェクトBまで画像リンクのあるページのサムネールドラッグを実行してから、プロジェクトBを閉
 じてチェックインするか、またはプロジェクトBに対して**新規保存**を実行すると、QuarkXPressが突然終了する。サ
 ムネールドラッグについての詳細は、[http://support.quark.com/knowledgebase/searchknowledgebase.as
 px](http://support.quark.com/knowledgebase/searchknowledgebase.aspx)に移動し、「サムネールドラッグ」を検索。(14720)
- (Windowsのみ)新規プロジェクトで、用意されているカラーモデル(PANTONE、TOYO、DICなど)のいずれかを使
 用してスポットカラーを作成し、そのスポットカラーをテキストボックスのテキストに適用し、テキストボックスをアティ
 クルとして割り当てると、プロジェクトがアティクルとの関係を失う。その結果、アティクルが**プロジェクトリンクパレツ
 ト**と、**検索結果パレットのリンクタブ**に表示されず、QPS機能を使用しているときにQuarkXPressが突然終了する
 ことがある。(31460)
- プロジェクトテンプレートの編集不可コピーを取得し、QPSからログオフしてから再度ログオンすると、「環境がコンフ
 リクトしている」というダイアログボックスが誤って表示される。(21087)
- アティクルのジオメトリをアティクルテンプレートのジオメトリに置換してから、そのジオメトリを置換する前に保存
 したプロジェクトのリビジョンに復帰させようとする、QPSが「問題のあるリンク」ダイアログボックスを表示し、アティ
 クルをレイアウトから分離する。(25979)
- アティクルをページの余白部分にドラッグし、その後リンクをキャンセルしたにもかかわらず、アティクルのリソース(
 スタイルシートやカラーなど)がプロジェクトに追加される。23653
- アンカーボックスが含まれているアティクルをチェックアウトしてから、アンカーボックスを選択し、Shift+Deleteを押
 す、アティクルが分離される。(26580)

- スポットカラーが含まれているEPSファイルを取り込み、画像とともにプロジェクトをQPSにチェックインし、再度プロジェクトをチェックアウトしてから、**プロセスとスポット出力セットアップ**を指定して**色分解**モードでレイアウトをPDF形式で書き出すと、スポットカラー版が生成されない。(7173)
- 下記の操作を行っている場合に、QuarkXPress®が突然終了することがある。(471761)
 1. QuarkXPressで、レイヤーとともにPSDファイルを取り込み、そのうちの1つのレイヤーを隠し(**ウインドウ > PSD Import > レイヤータブ**)、画像ボックスをアークティクルとして割り当てる。
 2. QuarkCopyDeskでアークティクルをチェックアウトする。
 3. QuarkXPressで、画像ファイルをチェックアウトし、変更を加えてから、再度チェックインする。
 4. QuarkCopyDeskに更新通知が表示されたときに、**OK**をクリックし、アークティクルリビジョンを保存する。
 5. QuarkXPressに更新通知が表示されたときに、**OK**をクリックする。
- QuarkXPressユーザーがテキストボックスのテーブルを縦組みでアンカーし、テキストボックスをアークティクルとして割り当てる場合、QuarkCopyDeskまたはQPS Web Hubユーザーがアークティクルをチェックインすると、テーブルが維持されない。(467250)

QuarkCopyDeskとQPS XTensions

- QuarkCopyDeskユーザーがQuarkXPressからの更新済みジオメトリの通知を認識すると、QuarkCopyDeskアークティクルウィンドウの画面上のサイズや位置が変わる。(464541)
- **(Mac OSのみ)**縦組み中の文字回転の適用対象であるオーバーフローテキストが、**グ**ラ表示で正しく表示されない。(467044)

QPS Web Hub

- PDFを画像ボックスにインポートして1ページ目以外のページに表示されるように設定し、画像ボックスをアークティクルの一部としてチェックインした後、アークティクルを**Web Hub**で開くとPDFの1ページ目が表示される。(49166)
- テキストコンポーネントを**Firefox 3.6.9**以上で開き、アンカー付きアイテム、ルビ、ノート、または縦組み用グループ化文字を含むテキストをコピー&ペーストすると、ペーストされたテキストがスプレッド表示に表示されず、アークティクルをチェックインしたときに変更が保存されない。(56242)
- 編集対象のテキストコンポーネントを**Web Hub**で開いた後、ダイアログボックスの移動、ズームインまたはズームアウト、**適用**のクリック、またはスタイルシートの適用を行うと、カーソルが消え、テキストに対して行った変更が失われる。(17773)
- 画像ファイル名に、**<>/&**のいずれかの文字が含まれていると、画像を画像コンポーネントにインポートできない。(23383)

- (Windowsのみ) Internet Explorerの互換表示でテキストコンポーネントを開き、テキストカーソルを2番目の段落に置いて段落スタイルシートを適用すると、スタイルシートが最初の段落に適用される。(34584)

回避策：スタイルシートを適用する前に、2番目の段落でテキストを選択します。
- 状況Bの変更不可制限をカスタム属性に適用し、状況を状況Aから状況Bに変更したアセットをチェックインしようとする、エラーアラートが表示される。(25063)
- 異なる段落スタイルシートが適用された2つの段落を分けている段落改行を削除すると、結合された段落全体に、2番目の段落の属性 (Firefoxの場合) または最初の段落の属性 (Internet Explorerの場合) が適用される。(4044)
- テキストに適用されるスタイルシートのテキストサイズと異なるようにテキストのサイズを変更し、テキストをアートの一部として割り当て、アートをWeb Hubにチェックアウトしてから再度チェックインし、最後にQuarkXPressでアートを更新すると、一部の特殊キャラクタ(改行など)のサイズが、スタイルシートで示されているサイズに戻り、リフローが起きることがある。(34342)
- WebブラウザでCookieを禁止すると、Web Hubがログオンはできるものの、正しく機能しない。(4069)
- ボックスのあるテーブルをグループ化し、そのグループをテキストボックスにアンカーし、アンカーしたグループがボックスからオーバーフローするまでテキストをボックスに追加してから、テキストボックスをアートとして割り当て、Quark XPress Serverでアートをレンダリングしようとする、次のメッセージのいずれかが表示される。「ページからはみ出してアイテムを配置することはできません」または「操作が失敗しました。1つ以上のパラメータが無効です」。(13941)
- (FirefoxまたはInternet Explorerを使用した場合のQPS Web Hub) QuarkXPressユーザーが適用されるスタイルシートを含むアートの割り当てを作成した場合、QPS Web Hubユーザーがアートをチェックアウトした後、キーボードコマンドまたは**すべて選択**ボタンを使用してすべてのテキストを選択し入力を開始すると、スタイルシートフォーマットが破棄される。(459026)
- チェックボックス属性またはドロップダウンメニュー属性に「変更必須」などの制限がある場合、QPS Web Hubユーザーが**チェックイン**または**リビジョンの保存**をクリックすると、**チェックイン**および**リビジョンの保存**ダイアログボックスに制限の要件が表示されるが、ダイアログボックスの属性リストで属性が赤でハイライトされない。(459234)
- QPS Web Hubを使用して、ルビ、縦組み中の文字回転、アンカーが付いたコンテンツ、またはノートを含む選択されたテキストの範囲にルビまたは縦組み中の文字回転を適用すると、これらの要素が削除される。(466949)

QPS SharePoint Adapter

- データシート表示、ガント表示、およびアクセス表示で、QPSアセットに対する一部の操作が正しく機能しない。(52718)
- QPS Homeライブラリにあるドキュメントライブラリのアセットに対し、SharePoint Manage Copies機能が動作しない。(50924)
- QPS Homeライブラリで、SharePoint表示のSharePointインライン編集機能が有効な場合、画像のチ

チェックアウトまたはチェックアウトした画像のチェックインを破棄しようとするときエラーアラートが表示されることがある。(50905)

- QPSライブラリでエクスプローラ表示（ライブラリ > Windows エクスプローラで開く）を選択すると、チェックアウトしていないアセットを変更でき、変更がSharePointに反映されない。(55822)
- SharePointでQPSにアセットを割り当てるとき、前回のチェックインで使用した状況、ワークフロー、およびルーティング先の値が、次回のチェックイン時にQPSによって自動的に保持されない。(57602)
- 名前に特殊文字（アクセント文字など）が含まれたドメインユーザーを追加した後、名前に特殊文字が含まれたリポジトリを作成しようとするとき、エラーアラートが表示され、リポジトリが作成できない。(59811)

QPS XTensions XDK

- 3つあるTaskPaneExtensibilityプラグインサンプルのうち、同時に1つだけしかロードできない。(57296)
- UIが抑制されている場合、CheckinCommandsLayerのCheckin機能（UIACCESSLayer）を使用すると、突然終了する。(58249)

回避策: この機能呼び出す前にサンプルプロジェクトをチェックインするか、UIを抑制せずにこの機能を使用します。

- 関数xt_GetCurrentUserInfoがQDRに記載されていない。(34327)

QPS Alfrescoアダプタ

Mac OSでAlfresco向けのQPS Connect Client 8.1.6.0コンポーネントをインストールするには、下記の手順を実行します。

1. Controlキーを押しながらQPS Connect Clientアプリケーションアイコンをクリックし、パッケージのコンテンツを表示を選択します。
2. “Contents”フォルダを開きます。
3. “PlugIns”フォルダを開きます。
4. "AlfrescoPlugin.plugin"ファイルを"PlugIns"フォルダにコピーします。

解決済みの問題: QPS 8.5.1

QPS

8.5.1で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

QPS Server

- 解決済み：ユーザーをLDAPまたはActive Directoryから取り込んだときに、ユーザー名の20文字を超える部分が切り捨てられる。(53545)この問題を回避するには、QPS Serverのアプリケーションフォルダにある`conf/LdapConfig.properties`ファイルを開き、各パラメータに対して下記の値を設定します。


```
user.attribute.name=userPrincipalName
user.searchfilter=(userPrincipalName=*)
user.attribute.name.for.authentication=samaccountname
```
- 解決済み：Oracleデータベースで`getStatusByName()`関数を呼び出すと、QPS Serverから未処理のサーバー例外がスローされる。(80385)
- 解決済み：QPSを8.1.6から更新すると、UTF-8でエンコードされているジョブジャケットがQPS Serverで解析されない場合がある。この結果、コレクションを編集するときに、ジョブジャケットがQPS Connect Clientで表示されない。(78623)

QPSクライアント

- 解決済み：検索の作成と実行が、その権限のないユーザーでも可能になっている。(39958)
- 解決済み：QPS Connect ClientおよびWeb Hubで、自動ルーティング規則が適用されていない場合でも、アセットの状況を変更するとルーティング先の値が変更されることがある。(44229)
- 解決済み：QPSがhttpsで実行されていると、QPSクライアントからPDFファイルやSWFファイルを取得できない。(83061)

QPS Connect Client

- 解決済み：フィルムストリップ表示でアセットをスクロールすると、QPSクライアントアプリケーションが突然終了する場合がある。(66393)
- 解決済み：(Windowsのみ)属性値に使用されるフォントとサイズを、デフォルトの検索結果パレットのフォント以外のフォントに変更できない。(74220)このフォントとサイズを変更するには、“QPS Connect Client.exe.config”ファイルの<appSettings>セクションに下記のキーを追加して、“value”属性に必要なフォントとサイズを指定します。


```
<add key="FontName_Text Preview" value="Arial, 18"/>
```
- 解決済み：(Mac OSのみ)前回のログインで使用したユーザー名をQPSクライアントに記憶させ、ユーザーパスワードは記憶させないように設定できない。(37970)QuarkXPress、QuarkCopyDesk、またはQuark Connect Clientでこのオプションを設定するには、Optionキーを押しながらアプリケーションアイコンをクリックし、**パッケージのコンテンツを表示**を選択します。表示されたウィンドウで、`Contents/Frameworks/QPPCore.framework/Resources`に移動し、テキストエディタで“QPPCoreConfig.plist”ファイルを開きます。`RememberPassword`キーの<string>の値に、ユーザー名とパスワードを両方とも記憶させる場合は1(ログオン情報を記憶するがオンの場合)、ユーザー名のみを記憶させる場合は0を設定します。デフォルト値は1です。

QPS XTensionsソフトウェア

- 解決済み: アーティクル間でテキストをコピーアンドペーストすると、それらのアーティクルにスタイルシート、H&J、カラーなどの同じリソースがあっても、テキストフォーマットが変更される。(42467)
- 解決済み:
 QuarkCopyDeskで割り当てられたアーティクルをチェックアウトして、テキストコンポーネントをオーバーフローさせ、再びアーティクルをチェックインして、アーティクルをプロジェクトにリンクすると、オーバーフローテキスト用に新しいテキストボックスが作成される(51182)
- 解決済み: (Windows
 のみ) Windowsのユーザー名に東アジア文字が含まれている場合、ジョブチケットからアーティクルを作成できない。(67850)
- 解決済み: 無効な画像を別の画像で置き換えようとすると、QuarkXPressが突然終了する。(69639)
- 解決済み: Command+A / Ctrl+Aでワークスペースブラウザウィンドウ内のすべてのアセットが選択されない。(73273)
- 解決済み: (Windows のみ)
 新規プロジェクトで、用意されているカラーモデル(PANTONE、TOYO、DICなど)のいずれかを使用してスポットカラーを作成し、そのスポットカラーをテキストボックスのテキストに適用し、テキストボックスをアーティクルとして割り当てると、プロジェクトがアーティクルとの関係を失う。その結果、アーティクルがプロジェクトリンクパレットと、検索結果パレットのリンクタブに表示されず、QPS機能を使用しているときにQuarkXPressが突然終了することがある。(31460)
- 解決済み: ナビゲーションペインでフォーカスを変更すると、レイアウトでアイテムを選択しても、割り当て、分離、更新などの、レイアウト固有のボタンが無効になる。(52281)
- 解決済み: ライブラリの読み取り専用コピーをチェックアウトしてからQuarkXPressを終了すると、そのライブラリがコンピュータから削除されない。その後、QuarkXPressを再起動して同じライブラリを読み取り専用モードでチェックアウトしようとすると、QuarkXPressが突然終了する。(65456)
- 解決済み: ダイアログボックス警告の環境設定がオフになっていると、音声警告の環境設定(QuarkXPress / 編集 > 環境設定 > Quark Publishing System > 全般 > 通知ペイン)がオンになっていても、QuarkXPressとQuarkCopyDeskで音声警告が機能しない。(68286)
- 解決済み: (Mac OS 10.5.x
 のみ) ワークスペースブラウザパレットのプレビューペインで、選択の際にさまざまなアセットの間を急いで移動し、その結果各アセットのプレビューが完全に読み込まれなかった場合、QuarkXPressやQuarkCopyDeskが突然終了することがある。(81150)
- 解決済み: ログオフの警告が表示されていないような状況でQPS Serverとの接続が切断された場合、ワークスペースブラウザウィンドウを閉じるとQuarkXPressが突然終了する。また、ログオフされない。(82745)
- 解決済み: プロジェクトをチェックアウトして、そのプロジェクトからアーティクルを割り当てるか、そのプロジェクトにアーティクルをリンクした後に他のユーザーがそのプロジェクトの属性の編集を開始し、その後自分がそのプロジェクトのチェックアウトをキャンセルすると、割り当てられたボックスが、誤って、リンクがあるものとして設定されたままになっている。続けてこれらのボックスに対して画像を削除または割り当てようとすると、QuarkXPressが突然終了する可能性がある。(59676)

- **解決済み**：100個を超えるコンポーネントをアークティクルに割り当てると、Mac OSの場合は“HTTP_TRANSPORT_EXCEPTION”、Windowsの場合は“Operation Timed Out”という例外が発生する。(59674)

QPS Web Hub

- **解決済み**：アポストロフィまたは引用符が含まれているユーザー名でQPS Serverにログインすると、アークティクルをチェックアウトできない。(61345)
- **解決済み**：状況フィールドとルーティング先フィールドへのアクセスに必要な権限が許可されていない場合でも、チェックインダイアログボックスでこれらのフィールドがアクセス可能になっている。(68309, 29754)

QPS SharePoint Adapter

- **解決済み**：ファイルシステムリポジトリの使用から、QPS 8.5とSharePointリポジトリに移行した場合、レガシーアセットを使用できない。(83485)
- **解決済み**：Windows Server 2008 R2が稼働していて、ドメインコントローラとして構成されているコンピュータで、SharePointをQPSリポジトリとして定義できない。(58149)
- **解決済み**：SharePointリポジトリがセットアップされている環境でドメインユーザーのパスワードを変更すると、SharePointリポジトリが使用できなくなる。また、再度使用できるようにならない。(63565)
- **解決済み**：SharePointが停止中の場合など、どのような理由であっても、リポジトリの状況が無効になると、リポジトリを削除できない。(65365)
- **解決済み**：SharePointリポジトリの名前の先頭に、# % & * _ : " < > . ? / { } | \ ~を使用できない。(68181)
- **解決済み**：SharePointリポジトリの名前にアクセント文字を使用できない。(59815)
- **解決済み**：SharePointをリポジトリとして使用しているときに、テキストコンポーネントを.docxファイルとして割り当てて、その.docxファイルをQuarkCopyDeskでチェックインして開き、.docxファイルのリビジョンとして保存してからQuarkXPressでコンテンツを更新しようとする、“このアセットの種類に対応するリポジトリにアクセスできません。”というエラーメッセージが表示される。(64819)
- **解決済み**：.docxファイルをSharePointにアップロードして、そのファイルをチェックアウト、編集、再度チェックインしてQPSに割り当ててからもう一度チェックインしようとする、“このアセットの種類に対応するリポジトリにアクセスできません。”というエラーメッセージが表示される。ファイルをQuarkXPressにドラッグ&ドロップしようとした場合も、同様のエラーメッセージが表示される。(64680)
- **解決済み**：SharePoint Servicesが実行されている環境で、IISでSSLが有効になっている場合、SharePointをアセットリポジトリとして使用できない。(66340)
- **解決済み**：QPS Connect Clientを使用して、QPS Homeライブラリでドキュメントライブラリを作成するコレクションを作成すると、そのライブラリに対してSharePoint Wordパーサーが無効になる。(55353)

QPS XDK

- 解決済み** : QPS 8.5
 XDK(ビルド9262)パッケージに古いヘッダーファイルが含まれている。[Client/Headers/AttributeTypes.h](#)ファイルに、誤ってPublicationID、SectionID、EntityID、EntityCategoryIDのgetter/setterメソッドが含まれている。これらのメソッドはQPS 8.5では使用されなくなったため、リンクのエラーが発生する。
- 解決済み** : `XTGetAttachedAssetInfo()` 関数で、破損したボックスを検出できない。(69640)ボックスのリンク情報を発見できない場合、この関数によって`XTAttachedAssetInfo.attachmentType`に`kAttachmentTypeNone`が設定される。破損したボックスの場合、ユーザーがサーバーにログインしていると、`ERR_INVALID_ATTACHMENT`という値が返される。

解決済みの問題: QPS 8.5

QPS

8.5で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

- 解決済み** : 1台のQPS
 Serverコンピュータにネットワークごとに異なるIPアドレスが付与されている場合、QPSクライアントアプリケーションがQPS Serverにログオンするまでに最大2分かかることがある(ネットワーク上の場所によって異なる)。(4060)
- 解決済み** : QPS Connect
 Clientで管理ページのジョブジャケット@ペインで出版物またはセクションをクリックすると、「ジョブジャケットが見つかりません」という例外がログに記録される。(12469)
- 解決済み** : ドメインユーザー一名をLDAP経由でインポートした場合、ドメインユーザー名の20文字を超える部分が切り捨てられる。(53545)
- 解決済み** : .docxファイルでサムネールプレビュー、コピーペースティング、およびフルテキスト検索が使用できない。(40497)
- 解決済み** : Mac OS 10.6.xで動作する64ビットコンピュータ上で、QPS Serverコンソールを起動しようとする、エラーが発生する。(32033)
- 解決済み** : QPS
 Serverがファイアウォールの背後で実行されている場合、ファイアウォールの外側のQPSクライアントから使用できるようにするには、ポート61400–61407を開く必要がある。(444776)
- 解決済み** : コンピュータに複数のIPアドレスがある場合、「ServerApp.properties」ファイルにコンピュータのすべてのIPアドレスを追加する必要がある。

QPS Connect Client

- 解決済み** : ユーザーをLDAPからインポートする際、ユーザー名しか表示されない。(30612)
- 解決済み** : サーバーレベルで定義された属性は、特定の種類のアセットに対してフォームをデザインする際には利用できない。(33343)
- 解決済み** : QPS Connect
 Clientで、その他のチェックインコマンドを使用しても、ファイルシステムからQPSにドラッグ

しても、QuarkXPressプロジェクトとQuarkCopyDeskアートをチェックインできない。
(48194, 48198)

- **解決済み:**ルーティング先ドロップダウンメニューにユーザーの姓名が表示できない。(19010)
- **解決済み:**アセットのチェックイン時に、状況とルーティング先の値のデフォルトが、最後にチェックインしたアセットに使用された値に設定されている。(8797, 44563)
- **解決済み:**QPS Connect ClientでレイアウトまたはアートをPDFで取得できない。(37966, 53505)

QPS XTensionsソフトウェア

- **解決済み:**画像を取り込み、その画像の高解像度プレビューを有効にし(アイテム > 表示解像度 > 高解像度)、アートをまたはプロジェクトをチェックインしてから、そのアートをまたはプロジェクトを再度チェックインすると、誤って画像を置換しようとしていることを示す警告が表示される。続けるをクリックすると、画像がアートをまたはプロジェクトから分離される。(9099)
- **解決済み:**(Mac OSのみ)QPSでライブラリを複製した場合、QuarkXPressで複製先のライブラリを開くことができない。ライブラリを取り込むと、ライブラリは開くものの空になっている。(20346)
- **解決済み:**QPS Serverからリンクされたイメージに対して、画像の高解像度設定(表示 > 高解像度プレビュー表示および表示解像度 > 高解像度)が機能しない。(449723)
- **解決済み:**QuarkXPressとQuarkCopyDeskがプロジェクトまたはアートをチェックアウトしている間にネットワーク接続が切断すると、QuarkXPressとQuarkCopyDeskが応答しなくなる。(49446)
- **解決済み:**画像にフォーマットのロックを適用していても、レイアウトでQPS画像をドラッグ&ドロップして置き換えることができる。(49020)
- **解決済み:**デフォルトでは、画像ボックスの回り込みは「アイテム」であるが、テキストボックスの上に画像ボックスを描画した後、テキストコンポーネントをテキストボックスにリンクし、画像コンポーネントを画像ボックスにリンクすると、画像ボックスの回り込みが「なし」に変わる。(44240)
- **解決済み:**「Body 1」と「Body 2」という名前の2つのテキストボックスを作成し、それらをアートのとして割り当てた後、最初のテキストボックスのコンポーネント名を「Body 2」に変更しようとする、警告アラートが発生するが名前は変更され、その後このアートのがロックされる。(41952)
- **解決済み:**(Mac OSのみ)
リンクされたアートのに画像コンポーネントがリンクされている場合、そのアートののリビジョンを保存すると、アートのファイルのサイズが意味なく増加する。次にアートののリンク先であるプロジェクトの内容を更新すると、プロジェクトファイルのサイズが意味なく増加する。(30744)
- **解決済み:**サードパーティのテキストファイルをレイアウトにリンクすると、割り当てダイアログボックスのページ画像設定が、全ページからページなしに変わる。(17246)

- **解決済み**: QPSメニュー項目の一部が、誤った言語で表示されることがある。(18201)
- **解決済み**: 高速保存されたWord文書をチェックインし、それをアールティクルコンポーネントとしてリンクしてもアラートが表示されない。(26493)
- **解決済み**: 複数のボックスにわたるストーリーにテキストボックスをアンカーし、レイアウトを複製しようとする、QuarkXPressが突然終了する。(27154)
- **解決済み**: 画像を画像ボックスにインポートし、画像ボックスをアールティクルまたはアールティクルの画像コンポーネントとして割り当て、**オリジナルを編集**コマンドを使用して画像をチェックアウトし、画像を編集してファイルをチェックインした後、レイアウトのPDFをエクスポートすると、画像に対して行った変更がPDFに表示されない。(43990)
- **解決済み**: 縦組みのプロジェクトで最後のスプレッドの両方のページにわたってテキストボックスを描画し、その画像ボックスを画像またはアールティクルとして割り当てると、リンクが失敗し、レイアウト内のボックスを削除することができる。(48906)
- **解決済み**: 複数のレイヤーがあるレイアウトで、デフォルトレイヤーをアクティブにした後、アールティクルテンプレートをレイアウトにドラッグ&ドロップすると、アイテムのスタック順が変更されるか (Mac OS)、QuarkXPressが突然終了する (Windows)。(49445)
- **解決済み**: アプリケーションを終了しようとする、QuarkXPressとQuarkCopyDeskが突然終了する。(49529).
- **解決済み**: 多数のスタイルシートが適用されたセクションからアールティクルを作成し、スタイルシートの半分を削除してからファイルをテンプレートとして保存し、そのテンプレートをQPSにチェックインすると、削除したスタイルシートが復活する。この問題を回避するには、**環境設定**ダイアログボックスの**アールティクルペイン**で、**ジョブジャケットリソースの更新**ドロップダウンメニューから**常に不使用**を選択します。(38755)
- **解決済み**: ユーザーの役割で、**QuarkXPress用QPS XTensions > 変更履歴 > 変更内容 (選択済み / 表示済み / すべて)**の**同意と拒否権限**がオフの場合、縦組みでグループ化文字やルビを作成できない (テキストに変更履歴がある場合、そのテキストでグループ化文字やルビを使用する前に、変更内容に同意する必要がある)。

QPS Web Hub

- **解決済み**: 別のユーザーがQPS Web Hubでアールティクルを開いたままにしている間に、QuarkXPressを使用してそのアールティクルのジオメトリを2回更新し、かつ最初にアールティクルが更新されたときにWeb Hubユーザーが**ジオメトリの更新**をクリックしなかった場合、ジオメトリ通知がもう1つ表示され、未知の例外がスロークされる。(13263)
- **解決済み**: ルーティングドロップダウンメニューでユーザーとグループの間にセパレータがなく、グループが常にユーザーよりも前にリスト表示される。(31583)
- **解決済み**: スタイル設定されたコンテンツをプレーンテキストとしてインポートすることができない。(51616)

- **解決済み:**プログラムの言語がフランス語に設定されている場合、画像の編集ダイアログボックスを閉じるときに誤ったメッセージが表示される。(53056)
- **解決済み:**テンプレートや画像のリスト表示が用意されていない。(55773)
- **解決済み:**Web Hubでテキストを編集すると、バックスラッシュ文字が重複する。(53095)

解決済みの問題: QPS 8.1.6.2

QPS

8.1.6.2で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

QuarkXPressとQPS XTensions

- **解決済み:** (Mac OS 10.6.xのみ)
QPSメニューからアートのチェックアウトをキャンセルすると、QuarkXPressが突然終了する。(11504)
- **解決済み:**プロジェクトのカラーラップリソースが破損した場合、次の問題が発生する可能性がある。
 - **解決済み:**プロジェクトからボックスをアートテンプレートとして割り当てた場合、同じレイアウトにそのアートテンプレートをリンクすると、QuarkXPressが突然終了することがある。(40519)
 - **解決済み:**QuarkXPressからアートを割り当て、それをQuarkCopyDeskで開き、アートのジオメトリをQuarkXPressで更新した後、ジオメトリの更新にQuarkCopyDeskで同意すると、QuarkCopyDeskが突然終了することがある。(40618)
 - **解決済み:**プロジェクトを開き、テキストボックスをアートとして割り当て、プロジェクトをチェックインし、アートをQuarkCopyDeskでチェックアウトし、変更を加えてからそのアートをチェックインし、プロジェクトをQuarkXPressでチェックアウトし、アートをQuarkXPressでチェックアウトし、最後にアートをチェックインすると、QuarkXPressが突然終了することがある。(40629)
 - **解決済み:**ライブラリからレイアウトにドラッグされたボックスにアートを割り当てると、QuarkXPressが突然終了することがある。(40350)
- **解決済み:**QuarkCopyDeskを使用して、画像コンポーネントの画像の属性（たとえば、拡大縮小や位置など）を変更した後、QuarkXPressで画像コンポーネントを更新すると、更新内容が表示されない。画像コンポーネントをチェックアウトしていなくても、QuarkXPressでボックス内の画像の移動や拡大縮小ができる。(42223)

この問題に対処するために、「ServerApp.properties」ファイルに次の行が追加されました。詳細は、QPS 8.1.6.2の更新に関する説明を参照してください。

`allow.pic.formatting.without.article.checkout= No`

- **解決済み:**一部のプロジェクトでは、テキストボックスをアーティクルとして割り当てると突然終了することがある。(44321)

QPS Web Hub

- **解決済み:**Web HubがInternet Explorer 6の<iframe>要素にロードされると、アーティクルがチェックインできない。
- **解決済み:**QuarkXPress Serverを英語以外のOSで実行すると、ストーリー深度が「NaN」と表示される。(42523)
- **解決済み:**プログラムの言語がフランス語とドイツ語の場合、小数のストーリー深度の値が、カンマではなくピリオドで表示される。(34981)

QPS Alfrescoアダプタ

- **解決済み:**高度な検索でカスタムデータタイプ属性に対する検索ができない。(38822)

解決済みの問題: QPS 8.1.6.0

QPS

8.1.6.0で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

インストーラおよびアップデート

- **解決済み:**アップデートが最新バージョンのドキュメントをインストールしない。
- **解決済み: (Mac OSのみ)** QPS Connect Clientで、ヘルプ > QPS Connect Clientのヘルプを選択すると、前のバージョンのヘルプが表示される。

QPS Server

- **解決済み: (Windowsのみ)** QPS Consoleを使用して64ビットコンピュータでQPS Serverを起動すると、QPS Consoleが突然終了する。(33697)
- **解決済み:** OracleデータベースとともにQPSをインストールしている状態で、特定の画像をプロジェクトにリンクする自動化プロファイルを繰り返し実行すると、多数のプロジェクトに画像を割り当てた後でプロファイルが機能しなくなる。(34765)
- **Mac OS X 10.6.2での解決済み: (Mac OS X 10.6のみ)** Mac OS X 10.6 (Snow Leopard®) が稼働するコンピュータで、LDAPまたはKerberosを使用するQPS Serverインスタンスを実行している場合に、LDAPユーザーまたはKerberosユーザーがログインしようとする、無効なパスワードのエラーが発生する。(11094)

- **解決済み**: QuarkXPressまたはQuarkCopyDeskのログインインスタンスが突然終了しても、QPS Connect Clientからいったんログオフして再度ログオンするまで、ユーザーのセッションが引き続きQPS Connect Clientのユーザーアクティビティ画面に表示される。(27944)

QPS Connect Client

- **解決済み**: 最初のページで並べ替えると、プロジェクトおよびアーティクルが検索結果パレットに正しい順序で表示されない。(4064)
- **解決済み**: 選択した言語でシステム属性の名前を上書きしなければ、その属性にロール/状況権限を設定できない。(28501)
- **解決済み**: (Windowsのみ)属性の編集ダイアログボックスにあるコントロールのタブ順序が正しくない。(16913)

QPS XTensionsソフトウェア

- **解決済み**: 出版物以外のプロジェクトでアーティクルテンプレートを作成し、QuarkCopyDeskでそのアーティクルテンプレートからアーティクルを作成すると、アーティクル環境設定が更新されたということをQPSが誤って伝える。(9097)
- **解決済み**: プログラム言語がスペイン語である場合、QuarkCopyDesk環境設定によってはオランダ語で表示される。(12909)
- **解決済み**: プログラム言語をフランス語に設定している場合に、**検索結果**パレットから画像をリンクすると、表示されるダイアログボックスに「OK」という単語が正しく翻訳されていない。(14456)
- **解決済み**: ローカル画像のあるアンカー画像ボックスを新しいテキストボックスに挿入し、テキストボックスをアーティクルとして割り当ててから、テキストボックスをコピー & ペーストすると、ペーストしたテキストボックスでアンカー画像ボックスを割り当てることができない。(17435)
- **解決済み**: 設定ダイアログボックス(アイテムメニュー)のコンポーネントタブでコンポーネントのデフォルト名をクリックし、コンポーネント名を変更せずにOKをクリックすると、後にQuarkXPressは同じタイプの新規ボックスに付与されるデフォルトのコンポーネント名の番号を増幅できなくなる。(25740)
- **解決済み**: テキスト連結解除ツールを選択し、QPSアーティクルを含む2つあるリンクされたボックスの2つ目をクリックし、Shiftキーを押しながら1つ目のボックスをクリックすると、テキストは2つ目のボックスに移動するものの、2つ目のボックスが編集も削除もできなくなる。**注意**:このように、QPSアーティクルを含む2つのボックスはリンク解除できなくなっている。(25983)
- **解決済み**: チェックアウト済み画像が含まれているチェックアウト済みプロジェクトで、画像を再度チェックインし、そのチェックインの際に画像名を変更すると、プロジェクトに画像名が正しく表示されない(**補助 > 使用状況 > 画像**)。(30813)
- **解決済み**: 下記の操作を行っている場合に、QuarkXPressが突然終了する。(33380)
 1. QPS Connect Clientにジョブジャケットファイルを取り込んで、特定のメインカテゴリに割り当てる。
 2. プログラム言語をドイツ語に設定する(**編集 > プログラム言語 > ドイツ語**)。
 3. テキストボックスを1つ設定したプロジェクトを作成して、QPSにチェックインする。

4. QPSからプロジェクトをチェックアウトする。ジョブジャケットダイアログボックスが表示されたときに、**更新**をクリックする。
 5. テキストボックスをアーティクルとして割り当てる。
 6. テキストボックスのジオメトリを変更する。
 7. 保存せずに、QuarkXPressを終了する。ダイアログボックスが表示されたときに、**チェックイン**をクリックする。
 8. **ストーリーの更新**ダイアログボックスが表示されたときに、**すべて更新**をクリックする。
 9. **OK**をクリックする。
- **解決済み**: プロジェクトを作成し、アンカーアイテム付きのテキストボックスを追加し、テキストボックスをアーティクルとして割り当て、テキストボックスのコピーを作成すると、コピーのアンカーアイテムがロックされる。(33546)
 - **解決済み**: リンクされたアーティクルのあるボックスに対してShift+Deleteを実行すると、「プロジェクトからコンポーネントを分離」権限も「プロジェクトから画像を分離」権限も持っていないにもかかわらず、ボックスが削除され、**検索結果**パレットでアーティクルが引き続きリンクされているように表示される。その後、アーティクルをチェックアウトしようとする、QuarkXPressが応答しなくなったり(Mac OS)、QPS機能を使用しようとするたびに警告が表示されたりする。(26852).
 - **解決済み**: コンポーネント名がデフォルトのままの複数のコンポーネントを含むアーティクルを、複数の選択されたボックスにドラッグすると、**ボックスへのコンポーネントのマッピング**ダイアログボックスが表示されるものの、**ボックスドロップ**ダウンメニューにボックスのコンポーネント名およびタイプが表示されない。**注意**: QuarkXPressは現在、**ボックスドロップ**ダウンメニューで選択されたボックスをハイライトするようになっている。(25064)
 - **解決済み**: QuarkCopyDeskを組み込んだQPSにログインし、QuarkCopyDesk 7.xに最後に保存したアーティクルをチェックアウトし、**編集 > ノート > すべてのノートを開く**を選択すると、ノートが実際の作成者に関係なく、現在のユーザーが作成したものとして表示される。(33178)
 - **解決済み**: ライブラリのリビジョンをチェックアウトまたは保存し、ライブラリパレットを閉じ、いったんログオフしてから再度別のユーザーとしてログオンするか、または別のサーバーにログオンし、ライブラリファイルを開こうとすると、「環境がコンフリクトしている」という警告が表示されるが、ライブラリそのものは開く。(16680)
 - **解決済み**: Option/Altキーを押し、サードパーティアーティクル(Wordドキュメントやテキストファイルなど)をリンクのあるボックスにドラッグすると、QuarkXPressでは**チェックイン**ダイアログボックスが表示されるものの、リンクが作成されない。Mac OSで、QuarkXPressが突然終了することがある。(28315)
 - **解決済み**: ライブラリの編集不可コピーを閉じても、ライブラリファイルがローカルフォルダから削除されない。(18340)
 - **解決済み**: 反対側のペーストボードの2つのボックスからアーティクルを作成し、そのアーティクルをレイアウトが異なる左側のペーストボードにドラッグすると、ボックス間の間隔が維持されない。(25103)
 - **解決済み**: ライブラリの編集不可コピーを取得し、いったんQPSからログオフしてから再度QPSにログオンすると、ライブラリの編集不可コピーをチェックインできるようになる。(19074)

QPS Web Hub

- 解決済み:** Web Hubまたは別のアプリケーションからテキストをWeb Hubにコピー & ペーストし、アートをチェックインしてから再度チェックアウトすると、問題がいくつか発生することがある。ペーストしたテキスト内の段落改行がソフトリターンに変換されたり(ただし、Web Hubに表示されない)、余分なソフトリターンが追加されたりすることがある。この問題を回避するには、新機能の**テキストの取り込み**を使用する。ただし、**テキストの取り込み**を使用すると、コンポーネント内のすべてのコンテンツが置換される。(4055, 8316)
- 解決済み:** 検索で<Ask>オプションを使用すると、Web Hubでは選択したアセットの種類が優先されない。(34449)
- 解決済み:** ストーリー深度がWeb Hubに表示されない。(14848)

QPS Script Manager

- 解決済み:** (Windows®のみ) Java 1.6がインストールされている場合、**ログオン**をクリックしても**ログオン**ダイアログボックスが開いたままとなり、**QPS Script Manager**ウィンドウが表示されない。それにもかかわらず、誰かが**ログオン**ボタンをクリックするたびに、QPS Serverにユーザーセッションが作成される。この問題は不規則に発生し、Javaの問題に起因する(http://bugs.sun.com/bugdatabase/view_bug.do?bug_id=6544857を参照)。(7790)

XDK

- 解決済み:** QDRには、ライブラリサポートおよびアートの形状機能に関するドキュメントが添付されていない。

解決済みの問題: QPS 8.1.4.0

QPS

8.1.4.0で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

QPS Server

- 解決済み:** QPS Serverが、索引作成が失敗した一時ファイルをC:\WINDOWS\Tempフォルダから削除しない。(17046)
- 解決済み:** PreferenceServiceへのRMIコールを実行すると、UNHANDLED_SERVER_EXCEPTIONとなる。(18965)
- 解決済み:** (Mac OSのみ) QPS Server Consoleのマシンが再起動したとき自動的に起動機能が、QPS 8.1.3.0では機能しない。(26428)
- 解決済み:** プロジェクトとページ表示で、ページ番号が数値順ではなくアルファベット順に表示される。(27914)
- 解決済み:** HSQLDBデータベースを使用していると、ファイル名拡張子、アプリケーションのチェックアウト、チェックアウトマシン名の各属性の検索で大文字と小文字が区別される。(22338)

QPS Database

- **解決済み**: ドロップスクリプトが、OracleのQPP_RENDITION_TYPESテーブルをドロップできない。(27851)

QPS XTensionsソフトウェア

- **解決済み**: PDFを画像ボックスにリンクし、1以外のページを指定しても、画像ボックスにページ1が表示されることがある。(13902)
- **解決済み**: 2ページの見開きページレイアウトを作成して、2番目のページに、バックグラウンドカラー付きのボックスとオーバーフローのあるテキストボックスを追加してから、ページ画像を含むアークティクルとしてボックスを割り当てると、できあがりのアークティクルでページ画像がペーストボードに移行される。(19825)
- **解決済み**: 保存した検索が**QPS > 保存済みの検索結果**サブメニューに正しい順序で表示されない。(18357)
- **解決済み**: リンクのあるボックスを削除しようとする、まずリンクを分離するように求める警告が表示される(現在は、Shift+Delete/Shift+Backspaceを押すと、警告なしで分離および削除できるようになっている)。(12767)

QPS Connect Client

- **解決済み**: QPS Connect Clientが、64ビットWindowsコンピュータで機能しない。(22270)
- **解決済み**: QPS 8.1.4.0にチェックインしたファイルの場合、そのファイルをMacからチェックインすると、Windowsでは**検索結果パレットの元のファイル名**フィールドにハングルのファイル名が正しく表示されない。(14712)

QPS Web Hub

- **解決済み**: QuarkXPress Server用にStyleSheetDeconstructSXT XTensionsソフトウェアをインストールしていると、多数のアンカーボックスを使用するプロジェクトでは、Web Hubのプレビュー生成に非常に時間がかかる。(27990)

解決済みの問題: QPS 8.1.3.0

QPS

8.1.3.0で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

QPS Client

- **解決済み**: 画像アセットが、リンク先のレイアウトから分離しなければ、メインカテゴリ間で移動できない。(16710)
- **解決済み**: 「プロジェクトに画像をリンクするときに画像名を変更」権限が無効になっているユーザーでも、(必要な権限を持っていないにもかかわらず)メインカテゴリおよびサブカテゴリの名前を変更できる。(16601)

- **解決済み**: ユーザーの権限では編集できない場合でも、**状況フィールド**および**ルーティング先フィールド**がQPS Web Hubで使用できる。(14578)
- **Mac OS X**
10.6.xでの**解決済み**: 画像のサムネイルバージョンを表示すると、QPSクライアントアプリケーションが突然終了することがある。(474997)
- **解決済み**: 保有する権限でルーティング先属性を変更できないと、サーバールール(たとえば、状況属性を変更した場合)に従ってルーティング先の値が自動的に変更されるようになっていても、ファイルをチェックインするときに、「この属性の値は変更できません。」というエラーメッセージが表示されることがある。(16577)

QPS Connect Client

- **解決済み**: QPS Connect Clientを起動すると表示される「アクセシビリティサービスが有効になっていません。」という警告を無効にすることができない(この警告を無効にするには、QPPSearch.pluginの"info.plist"ファイルでQPSDisableAccessibilityWarningを0またはNOに設定する)。(14925)
- **解決済み**: (Mac OSのみ) QPS Connect Clientでは、(DCSファイルフォーマットで使用されている)接尾辞が「.c」のファイルをチェックインできない。(14716)
- **解決済み**: メインカテゴリ、サブカテゴリ、またはアセットの名前に「/」などの特殊文字が含まれていると、アーカイブが機能しない。(14314)

QPS XTensionsソフトウェア

QuarkXPressとQPS XTensions

- **解決済み**: **検索結果**パレットからアンカーボックスに画像をドラッグ & ドロップできない(QPS 8.1.3.0でも、アーティクルコンポーネントに含まれるアンカーボックスには画像をドラッグ & ドロップできない)。(22258)
- **解決済み**: QuarkXPressの画像ボックスからアーティクルを割り当て、QuarkCopyDeskでアーティクルをチェックアウトし、画像を取り込み、アーティクルのリビジョンを保存し、プロジェクトのリビジョンを保存してから、QuarkXPressでアーティクルのコンテンツを更新すると、画像が表示されないことがある。(20396)

QuarkCopyDeskとQPS XTensions

- **解決済み**: QuarkCopyDesk 8.1用のQPS XTensionsソフトウェアを使用して、画像コンポーネントが含まれている新しいアーティクルをチェックインすると、画像の属性を変更できない。(19041)
- **解決済み**: QuarkCopyDeskではテキスト入力が遅くなる。(19657)
- **解決済み**: 「KERN_PROTECTION_FAILURE in CNotificationMessageBase::GetNotificationGroupId。」というエラーメッセージが表示されて、QuarkCopyDeskが突然終了する。(20072)

QPS Web Hub

- **解決済み:** QPS Web Hubでページ数が多く、多数のイメージが含まれるアーティクルを編集すると、パフォーマンスが低下する。(16737)
- **解決済み:** QPS Web Hubでページ数が多く、複数のコンポーネントが含まれるアーティクルを編集すると、パフォーマンスが低下する。(16737)

QPS Alfrescoアダプタ

- **解決済み:** (Alfrescoアダプタのみ) メインカテゴリをコンテンツストアとともにAlfrescoにセットアップした後で、そのメインカテゴリの名前を変更すると、Alfrescoコンテンツストアの名前が変更され、そのコンテンツストア内のアセットが使用できなくなる。(16709)
- **解決済み:** (Alfrescoアダプタのみ) (8.1.0.1) メインカテゴリをコンテンツストアとともにAlfrescoにセットアップした後で、そのメインカテゴリの名前を変更すると、Alfrescoコンテンツストアの名前が変更され、そのコンテンツストア内のアセットが使用できなくなる。(16709)

解決済みの問題: QPS 8.1

QPS

8.1で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

QPS Server

- **解決済み:** Netscape® Directory Server 4.1からユーザーを取り込むことができない。(4083)
- **解決済み:** QuarkXPressおよびQuarkCopyDeskで複数の操作(新しい出版物プロジェクトを作成し、アーティクルを割り当て、アーティクルのジオメトリを更新し、アーティクルのコンテンツを更新する)を実行した場合のパフォーマンスが大きく向上した。(447771)
- **解決済み:** 多数のリビジョンが含まれるプロジェクトまたはアーティクルのリビジョンを表示しようとすると、エラーが発生することがある。
- **解決済み:** QPS Serverが、“server.additionalnames”ファイルのホスト名をIPアドレスに誤って変換する。(474749)
- **解決済み:** “log4j.xml”ファイルを開き、ログファイルの場所を絶対パスに変更すると、コンソールで参照ログをクリックしても、そのログファイルが開かない。(4063)
- **解決済み:** ユーザーの検索結果パレットが更新を実行しなくなることがある。(10814)
- **解決済み:** 検索結果が多数保存され、それらが多くのユーザーと共有されている場合に、その検索結果のいくつかを同時に削除または共有解除すると、サーバーが一時的に応答を返さなくなる。
- **解決済み:** QPS Serverの再起動後、ウムラウトのある文字がすべて他の文字に置き換えられる。

- **解決済み**: 特定の条件または検索に一致するネスト構造の(複雑な)検索を構築できない。(12896)

QPS Server API

- **解決済み**: QPS
APIを使用して、QuarkXPressプロジェクトまたはQuarkCopyDeskアートを取り込むことができない。(4048)
- **解決済み**: Java™ Server
APIを使用している場合、問題となっているアセットがアクティブなユーザーセッションでロックされていても、ASSET_LOCKED_BY_OTHER例外がスローされることがある。(4078)
- **解決済み**: privilegeGroupService.createPrivilegeGroup()を使用して、ルートレベルで権限グループを作成できない。(473041)
- **解決済み**: Administrator userClassのカスタム権限を編集できない。(473042)
- **解決済み**: 現在は、クライアントがNUMBER_OF_PAGES属性を変更できるようになっている。(15684)

QPS Client

- **解決済み**: 検索でAND/OR演算をグループ化し、順序付けることができない。(4045)
- **解決済み**: 日付フィールドが自動補完をサポートしていない。(4070)
- **解決済み**: 保有する権限ではアセットのアーカイブしか許可されていないユーザーが、QPS Connect Clientの管理ペインで他の操作も実行できる。(4093)
- **解決済み**: 複数の出版物およびセクションで誰にもルーティングされない複数のアセットを選択し、そのアセットの属性を編集しようとすると、例外がスローされる。(473313)
- **解決済み**: (Windowsのみ) 管理者以外のユーザーが新規検索ボタンを使用できない。(474544)
- **解決済み**: アセットのすべてのリビジョンを表示したとき、デフォルトではリビジョンコメントが表示されない。この問題を解決するには、次の手順を実行する。(473439)
Mac OS: QPS Connect Client、QuarkXPress、QuarkCopyDeskの各アプリケーションフォルダで、[アプリケーション名].app/Contents/Frameworks/QPPCore.framework/Frameworks/QPPAssetCommands.framework/Resources/info.plistファイルを開き、<key>QPSExpandAllRevisionComments</key>要素を探し、後続の<string>値を1に設定する。
Windows: (QPS Connect Client、QuarkXPress、QuarkCopyDeskの各アプリケーションフォルダで) “[アプリケーション名].exe.config”ファイルを開き、次の文字列を追加する。
<!-- ViewAllRevisions take the values 0 or 1.-->
<add key="QPSExpandAllRevisionComments" value="1"/>
- **解決済み**: 誰にもルーティングされないアセットを検索する方法がない(ルーティング先 = が定義されていないを検索すると、誰にもルーティングされないアセットを検索できる)。(8515)

- **解決済み**: ツールバーがアイコン&テキストモードになっていて、ツールバーのカスタマイズダイアログボックスに表示されているとき、**その他のチェックインボタンのツールチップが正しく表示されない。**(10885)
- **解決済み**: InCopy割り当て(.inca)アーティクルアセットを複製または削除しても、リンクされた.incxアセットが複製または削除されない。

QPS XTensionsソフトウェア

- **解決済み**: QPS > 割り当てに移動を選択すると、開いているパレットに割り当てのタブが既にある場合でも、新しい**検索結果パレット**が表示される。(4068)
- **解決済み**: QuarkXPressで2つのテキストボックスのコンテンツを(フォーマットなしで)同期し、そのうちの1つをQPSにアーティクルとしてチェックインし、QuarkCopyDeskでアーティクル内のテキストのフォーマットを変更すると、もう一方のボックスでもテキストのフォーマットが変更される。(4053)
- **解決済み**: パフォーマンスが、QPSの旧バージョンよりも低くなることもある。(4218, 4219, 4220)
- **解決済み**: 低解像度プレビューでEPSファイルを取り込み、画像を画像ファイルとして割り当ててから、ページを非PostScript®プリンタに出力すると、高解像度イメージではなく低解像度プレビューが印刷される。(474217)
- **解決済み**: ダイアログボックス(チェックアウトダイアログボックスなど)を表示し、そのダイアログボックスを開いたままの状態ですべてのサーバーが終了すると、ダイアログボックスを閉じて、クライアントアプリケーションが応答しなくなることがある。(4192)

QuarkXPressとQPS XTensions

- **解決済み**: QPS Serverジョブジャケットファイルに定義されているスタイルシートを使用するプロジェクトをチェックアウトし、そのスタイルシートでデフォルト以外のカラーを使用した場合、プロジェクトをサーバージョブジャケットファイルと同期すると、スタイルシートの複製が名前に"*"を付けられて作成される。(4073)
- **解決済み**: ドロップシャドウ付きの画像ボックスをページシャドウに重なるようにペーストボードに配置し、ページのテキストボックスにアーティクルをドロップすると、QuarkXPressが突然終了することがある。(4074)
- **解決済み**: 編集不可またはチェックアウト済みのプロジェクトで共有コンテンツまたはコンポジションゾーン®を使用した場合、**新規保存**コマンドが正しく機能しないことがある。(474642, 474626)
- **解決済み**: 数値だけからなるコンポーネント名付きのテキストボックスを、同じ名前でもテキストボックスから作成したアーティクルにコンポーネントとして追加しようとすると(**アイテム > 設定 > コンポーネント**タブ)、QuarkXPressが応答を返さなくなる。(474264)
- **解決済み**: ボックスのコンポーネント名を変更し、保存せずにプロジェクトを閉じると、その新しいボックス名が保存されない。(472771)
- **解決済み**: 画像ボックスの画像を画像ファイルとして割り当ててから、レイアウトをPDF形式で書き出すと、QuarkXPressが突然終了する(Windows)か、または画像が印刷されない(Mac OS)。(474218)
- **解決済み**: ライブラリからレイアウトにドラッグしたボックスに画像またはアーティクルをドラッグ & ドロップできない。(474576)

- **解決済み**: アーティクルを割り当てるたびに、**ページ画像**設定がデフォルトの設定に戻る。(10697)
- **解決済み**: ライブラリを開いた場合、閉じようとする、QuarkXPressが突然終了する。(3327)
- **解決済み**: アンカーテキストボックスまたはアンカーテーブルが含まれているアーティクルをレイアウト内のテキストボックスに取り込もうとすると、QuarkXPressが突然終了する。(7774)
- **解決済み**: 以下の条件を満たす場合、更新される回り込み設定が保持されない。QuarkXPressプロジェクトの作成後、テキストフローに影響する回り込みのある画像を含む、QuarkCopyDeskアーティクルの割り当てを作成し、回り込み設定を**クリッピングと同様**に変更する(**アイテム > 設定 > 回り込みタブ > 種類**ドロップダウンメニュー)。アーティクルのコンテンツを更新する場合、**クリッピングと同様**の設定が保持されず、**種類**ドロップダウンメニュー設定が**アイテム**に戻る。
- **解決済み**: 画像コンポーネント付きでアーティクルを作成し、コンポーネントに使用されている画像をチェックアウトし、その大きさを縮小し、画像ファイルを再度チェックインしてから、アーティクルをレイアウトにドラッグすると、古い(大きい方の)画像が表示される。(474502)

QuarkCopyDeskとQPS XTensions

- **解決済み**: RedLine.xnt XTensionsソフトウェアを無効にすると、QPS XTensionsソフトウェアがQuarkCopyDeskをロードできない。
- **解決済み**: アーティクルテンプレートからアーティクルを作成してプロジェクトにリンクし、プロジェクトからアーティクルを分離すると、そのアーティクルではアーティクルテンプレートに指定していたジオメトリおよびデフォルトが失われる。(4062)
- **解決済み**: ボックス1からボックス2にリンクし、ストーリーをアーティクルとして割り当て、ボックス2からボックス1にリンクし、ボックス1を削除し、プロジェクトをチェックインしてから、プロジェクトを再度チェックアウトすると、アーティクルが**検索結果**パレットに表示されなくなるものの、ボックスにリンクされたままとなって分離することができない。(472991)
- **解決済み**: WYSIWYG表示でプロジェクトにリンクされているアーティクルをチェックアウトすると、ページ画像内のそのアーティクルの場所までウィンドウが自動的にスクロールしない。(11969)
- **解決済み**: QuarkXPressで半透明PSDファイル付きのアーティクルを作成し、そのアーティクルをQPSにチェックインし、さらにQuarkCopyDeskにチェックアウトした後、出力にアーティクルを送信すると、出力ではPSDファイルの透明領域が白で表示される。(4084)

QPS Web Hub

- **解決済み**: スタイルシートがQPS Web Hubでアルファベット順に表示されない。(4072)
- **解決済み**: すべてのログオプションがチェックされている場合(**QuarkXPress Server > サーバー設定 > ログ**)、チェックイン時またはチェックアウト時にQuarkXPress Serverが突然終了することがある。(4079)
- **解決済み**: アーティクルを初めて割り当てる際に、そのアーティクルが空であると、ズームが正しく機能しない。(4216)
- **解決済み**: 複数のコンポーネントを含むアーティクルのコンポーネントに特殊文字が含まれている場合(**補助 > 文字を挿入**からオプションを選択してQuarkXPressに挿入)、アーティクルに変更を加えた後で、そのアーティクルをチェックインできないことがある。(473452)

- **解決済み**: タブ付きのスタイルシートを段落に適用し、そのスタイルシートのタブをローカルに適用されたタブで上書きし、テキストボックスをアークティクルとして割り当て、アークティクルをチェックアウトしてからWeb Hubに再度チェックインし、QuarkXPressでアークティクルを更新すると、タブ位置が変更される。(471788)
- **解決済み**: PDFとして取得ダイアログボックスおよびSWFとして取得ダイアログボックスがローカライズされていない。(8156)
- **解決済み**: 名前のクイック検索が、名前またはコンテンツにCJK文字が含まれているアセットでは機能しない。(8753)
- **解決済み**: QPS Web Hubユーザーがアークティクルをチェックアウトした後、アンカーテーブルを含むテキストの範囲をコピーしてそのテキストをペーストする場合、テーブルのテキストセルが空白になり、テーブルをQuarkCopyDesk上で編集できない。(467805)

解決済みの問題: QPS 8.0

QPS

8.0で解決された問題の一覧は下記のとおりです。ただし、このバージョンにおけるすべての修正を網羅したものではありません。

QPS Server

- **解決済み**: QPS Serverのジョブジャケットファイルがスタイルシート名に特殊文字(ウムラウト、Å、Ä、fl、©、\$など)を含む場合、以下の条件下でこれらの文字がその他の文字に変換される。QuarkXPressユーザーがスタイルシートを含む割り当てを作成した後、QuarkCopyDeskまたはQPS Web Hubユーザーがスタイルシートを使用しないで割り当てをチェックアウトし、QuarkCopyDeskまたはQPS Web Hubユーザーがアークティクルをチェックインする。(461324)
- **解決済み**: 検索結果パレットのインデックス状況列を表示して、多くのプロジェクトやアークティクルを検索し、検索が完了する前にそのうちの1つをQPS Serverから削除すると、検索プロセスが突然終了する。(467847)
- **解決済み**: (Windows 2003、64ビット) 64ビットバージョンのWindows 2003上でQPS Serverをインストールすると、QPS ServerログまたはJConsoleウィンドウを表示できない。(468926)

QPS Script Manager

- **解決済み**: (Windows Server 2003、Mac OS 10.4.11) QPS Script Managerに含まれるXML生成のサンプルスクリプトを使用し、アークティクルおよびプロジェクトの元のファイル名に特殊文字(à、é、î、õ、üなど)が含まれていると、そのファイル名が変更される。(468496)

QPS Connect Client

- **解決済み**: (Mac OS) デフォルトの「Admin」ユーザーのみ「Admin」のユーザーパスワードを変更できる。(468888)

- **解決済み**: 64ビットバージョンのWindows Vistaの場合、QPS Connect Clientが正しく動作しない。(469433)
- **解決済み**: サブカテゴリ名が12文字を超える場合、**管理: ユーザープロフィール**画面でサブカテゴリ名の上にカーソルを移動すると、ツールチップが2つ表示される。(469798)
- **解決済み**: (**Mac OS**) QPS Connect Clientスタンドアロンインストーラを使用すると編集不可の許可が指定され、ユーザーはインストール後にアプリケーションを起動できない。(467625)
- **解決済み**: QPS Connect Clientの**管理: 属性**画面で、「First Page Component」および「Last Page Component」のドイツ語訳が誤っている。(470207)
- **解決済み**: QPS Connect Clientの**管理: 属性**画面で(**アセットの種類 > すべて**)で、「Revisions Created」のドイツ語訳のスペルが誤っている。(470208)
- **解決済み**: QPS Connect Clientの**管理: ロールと権限**画面で、「Change Unattached Article Name on Check-in」および「Tasting in Search Results Palette」のドイツ語訳が誤っている。(470209)
- **解決済み**: QPS Connect Clientの**管理: ジョブジャケット**画面で、「Date Modified」列のドイツ語訳が誤っている。(470211)

QuarkXPressとQPS XTensions

- **解決済み**: QuarkXPressプロジェクトの画像状況(**補助 > 使用状況 > 画像**)が以下の条件下で**移動**または**ディスクファイルなし**に変わる。**検索結果パレット**から画像をドラッグ & ドロップした後、**画像ファイル**として**割り当て**をクリックし、同じファイル名を使用したQuarkCopyDeskアトキクルに割り当てを変更する。ファイル名のコンフリクトの警告メッセージが表示される。操作をキャンセルした後、**補助 > 使用状況 > 画像**を選択すると、画像状況が**移動**を表示する。コンフリクトの警告メッセージで**OK**をクリックすると、画像状況が**ディスクファイルなし**を表示する。(465607)
- **解決済み**: QPS Serverのジョブジャケットの定義に不一致のリソースを含むQuarkXPressプロジェクトを開いたときに表示される警告メッセージで、デフォルトのボタンの選択が誤っている。(438731)
- **解決済み**: (**Mac OS**) QuarkXPressの**環境設定**ダイアログボックスで、「Print」の翻訳が誤っている(**QuarkXPress > 環境設定 > Quark Publishing System > 一般 > 通知 > アトキクル状況通知領域**)。(470305)
- **解決済み**: QuarkCopyDeskを使用してアトキクルのコンポーネントをサードパーティ形式で割り当てられたリンク済みアトキクルに追加する(そして、QPS Serverを**チェックイン**または**リビジョンの保存**コマンドを使用して更新する)と、QuarkXPressでコンポーネントが**プロジェクトリンクパレット**に表示されない。(460293)
- **解決済み**: (**Windows XP**) QuarkCopyDeskアトキクルをQuarkXPressのテキストボックスから作成した後、別のボックスを描画して割り当てテキストボックスにリンクし、QuarkXPressのアトキクルを**チェックアウト**し、さらにテキストをリンクされたボックスに流し込まれるまで追加した後、アトキクルの**チェックアウト**をキャンセルすると、リンクされたボックスに追加のテキストが残る。(463571)

- 解決済み: (Mac OSのみ)** プロジェクトをチェックインするか、またはチェックアウトをキャンセルした場合に、ファイル名にウムラウトを含むチェックアウトされたQuarkXPressプロジェクトが、使用しているコンピュータから削除されない。また、プロジェクトのファイル名が変更され、**検索結果**パレットでプロジェクトをダブルクリックしてファイル名を表示しようとするコンフリクトが発生する。(452440)
- 解決済み:** QuarkXPressユーザーが**検索結果**パレットから画像をドラッグしてQuarkXPressプロジェクトの領域を開くと、画像ボックスが作成されず画像がリンクされない。(465139)
- 解決済み:** スプレッドまたは見開きページを含む、QuarkXPressプロジェクトのページ、フリーハンド、星形ボックスの境界ボックスプレビューが、QPS Web Hubで表示されない。代わりに方形ボックスが表示される。
- 解決済み:** 以下の条件を満たす場合、QPS Serverのコンフリクトについて知らせ、ユーザーにQPS以外のプロジェクトを閉じるように指示する警告メッセージが正しく表示されない。(468312)
 - QuarkXPressユーザーが**自動ログオフ**間隔を指定する(QPSXPress／**編集** > **環境設定** > **Quark Publishing System** > **自動ログオフ**)。
 - プロジェクトをチェックアウトし、使用しているハードドライブのQPS以外のプロジェクトを開く。
 - 自動ログオフ期間の終了を許可し、QPS Serverからログオフする。
 - QPS以外のプロジェクトを開いた状態で、再びユーザーログオンする。
- 解決済み:** QuarkXPressプロジェクトで複数クリックを使用してテキストを選択すると、QPS以外のプロジェクトでテキストを選択する場合と比べて動作がかなり遅い。(468506)
- 解決済み: ファイル >**
新規保存を使用してQPSの外にQuarkXPressプロジェクトを作成する場合、割り当てられたQuarkCopyDeskアーティクルを含んでいたテキストボックスがロックされたままになり、QPS以外のプロジェクトを開いたときに編集できない。(470271)
- 解決済み:** QuarkCopyDeskアーティクルのセカンダリリンクに対してカスタムの文字および段落の属性が表示されない。(467290)

QuarkCopyDeskとQPS XTensions

- 解決済み:** QuarkCopyDeskユーザーがアンカーボックスを含むアーティクルを以前のバージョンに戻すと、アンカーボックスが**全画面表示**および**ゲラ表示**で表示されない。(463905)
- 解決済み:** QuarkCopyDeskユーザーがノートを含むリンクされたアーティクルをチェックアウトし、QPS Serverからログオフし、**編集** > **ノート** > **すべてのノートを開く**を選択すると、アーティクルがロックされ、編集できない。(469071)
- 解決済み:** 下記のダイアログボックスのデフォルトのボタンが、QuarkCopyDeskのMac OSバージョンとWindowsバージョンで異なる。**チェックアウトのキャンセル**警告、**閉じる**(変更されていないアーティクル)、**閉じる**(変更されたアーティクル)、**新規作成元サブカテゴリ**ダイアログボックス、**割り当て**通知警告、**ジオメトリ**通知警告。(454971)
- 解決済み: (Mac OSのみ)** QuarkCopyDeskの表示言語にドイツ語を選択すると、マウス設定の環境設定で不適切なラベル付けがされる(QuarkCopyDesk／**編集** > **環境設定** > **Quark Publishing System** > **一般** >

マウス設定タブ)。検索結果パレットでアセットをダブルクリックしたときに、チェックアウト、ファイル情報ダイアログボックス、編集不可のラジオボタンが実際の動作と一致しない。(467241)

- **解決済み**: スタイルシートが適用されたテキストを別のQuarkCopyDeskのアーティクルにペーストすると、スタイルシート情報が失われ、スタイルシートパレットに表示されない。(469784)

QPS Web Hub

- **解決済み**: 「他のユーザーに割り当てられているアセットをチェックアウト」の権限を持つQPS Web Hubユーザーが、**ユーザー (No One)** またはユーザー自身が属するグループにルーティングされたアセットをチェックアウトできない。(467239)
- **解決済み**: QPS Serverのジョブジャケットファイルに含まれるスタイルシートが、QPS Web Hubで作成されたサブカテゴリアーティクルに含まれない。(460103)
- **解決済み**: QPS Web Hubユーザーがアーティクルをチェックアウトし、それから**チェックイン**をクリックしても、アーティクルの属性が完全に読み込まれる前に**OK**をクリックしてチェックインダイアログボックスを閉じると、アーティクルはチェックアウトされたままになる。(468811)
- **解決済み**: QPS Web Hubの**属性の編集**または**チェックイン**ダイアログボックスで選択したアーティクルコンポーネントが強調表示されない。(467308)
- **解決済み**: ドイツ語またはフランス語のオペレーティングシステムを使用しているQPS Web HubユーザーがQPS Serverにログオンすると、ログオンのたびにドイツ語かフランス語かを指定しなければならない(**編集 > 表示言語**)。(468802)
- **解決済み**: QPS Web Hubで任意ハイフンが表示されない。(467700)
- **解決済み**: QuarkXPress Serverのフォントマッピングルールリストに含まれないフォントを含むアーティクルをQPS Web Hubユーザーが編集できない。(450276)
- **解決済み**: QPS Web Hubユーザーが、複数のコンポーネントを含むアーティクルの編集集中に、テキストを含まないコンポーネントで**変更内容の適用**をクリックすると、他のコンポーネントのテキストが表示されなくなる。(453712)
- **解決済み**: QPS Web Hubでリンクされたアーティクルをチェックアウトすると、適用されたスタイルシートで表示されないものがある。(470093)

法律上の注記

© 1986-2011 Quark, Inc. and its licensors. All rights reserved.

米国特許番号5,541,991、5,907,704、6,005,560、6,052,514、6,081,262、6,633,666 B2、6,947,959 B1、6,940,518 B2、7,116,843および出願中の特許によって保護されています。

Quark、Quarkロゴ およびQuarkXPressは、Quark Inc.とQuark関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。